



図書館 めくるくん通信

図書館 ☎ 69・3706

図書館へ行こう

◆今月の特集は…?

図書館では、毎月さまざまな特集を組んで、本を紹介しています。特集の本棚は、1階児童室、2階一般室、軽読書室、英文多読コーナーにそれぞれあります。

季節や時事にあった特集や書評に載った本、過去には、図鑑特集や温泉特集、お父さんの料理特集などさまざまです。



1月の一般室の特集は【いっしょに走ろう!】です。駅伝、マラソン、ジョギングの本がずらり。お楽しみに!



図書館に入った本

毎月1,000冊以上の本が入ります。
一部をご紹介します♪



『西郷どん』前・後編
林 真理子/著 KADOKAWA
『花歌は、うたう』
小路 幸也/著 河出書房新社



『おいしいってなんだろ?』
伊藤 まさこ/著 幻冬舎
『365日のクッキー』
高石 紀子/著 主婦と生活社



『暮らしのつなぎ方』
内田 彩乃/著 宝島社



『人気ブロガー・横着じいさんの
かんたん水耕栽培決定版!』
伊藤 龍三/著 主婦と生活社



『金持ち父さんのこうして金持ちは
もっと金持ちになる』
ロバート・キヨサキ/著
トム ホイールライト/著 筑摩書房



『こねてのばして』
ヨシタケ シンスケ/著 ブロンズ新社

貸出中の場合もありますので、本が見当たらない時は
お気軽に職員にお尋ねください。

いよいよ再オープン!

■お待たせしました

原稿を書いているのが11月中旬のこの号が発行されるのが12月末なので、未来の事を言う事になりますが、4カ月間の耐震工事が終わり元旦から竹島水族館は再オープンします。

工事期間中は市内外の常連さんから「たけすい(竹島水族館の略)ロス」という言葉が生まれるほど、たくさんの方が再オープンを待ち望んでくれていたようです。私たちスタッフ側も「お客さんロス」

■耐震工事(でした)

といったも、工事していた内容は耐震工事であって大リニューアルではありません。「大きくなるの?」「新しくなるの?」と大勢の方から聞かれましたが「耐震工事です。」と頑なに言い張るのがちよつと辛かったです。

しかし、4カ月もお休みしていたので、再開の時に前と全く同じではいけない!という事で工事の間に新しい水槽や展示もできて「大」ではないですが「中」リニュー



館長 小林龍二

竹島水族館
☎ 68・2059

1アルくらいはできています。ぜひ期待してご来館いただければと思います。

■新しい水槽もできました

完全に新しくなった水槽が1つあり、それは「深海の水槽」です。これまでの約2倍の大きさになりました。今まで水槽が狭くて1、2匹しか入らなく全国の他の水族館に泣く泣く里親に出していた形原や西浦の漁師さんが獲ってくれた自慢のアカアシガニの巨大サイズのものがあったり暮らせる広い水槽になりました。

他に運営している会社(水族館は指定管理制度により竹島社中という会社が運営しています)で中央の上から眺めることのできるサンゴ水槽を全面ガラスに変更し、サンゴ礁を切り取ったようなスタ

イルにしたり、従来の水槽に設置されていた偽物の岩やオブジェを一新したりしました。

他にも新しいコーナーを作ったり、展示魚も多くの水槽で変更したり、人気のあるものは継続して残したり、またこれまで通りスタッフ達が知恵を絞って工夫をして館内を前よりも充実させて盛り上げました。耐震工事の関係で展示の作り変えや魚の体調管理などの準備期間がわずか10日ほどしかなく、もちろんクリスマスも大晦日もろくにない状態の中、スタッフ全員で力を合わせて再オープンに向けて作業することになります。アットホームさはこれまで通りです。ぜひ遊びに来て飼育員に話しかけてみてください。